

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。

部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。

部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。

部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。

取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。

軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

主錠ケース	取付ねじ	交換要領書
HH-J-0699 HH-J-0702 1 個	主錠ケース本体 取り付け用: 2 本	本書 1 枚

※部品が全てそろっていることを確認してください。

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー
1 本

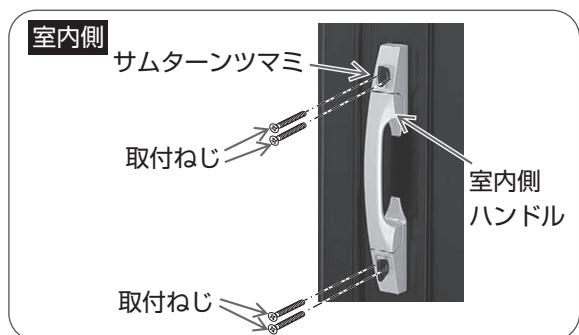
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。

軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1ハンドルの取りはずし

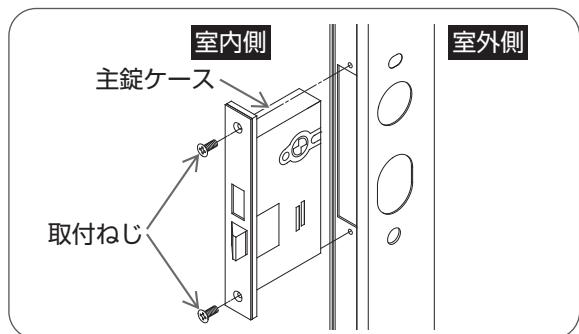


室内側よりプラスドライバーで室内側ハンドルの取付ねじをはずし、室内側ハンドルおよび室外側ハンドルをはずす。

※取付ねじをはずすと室内側および室外側ハンドルがはずれます。落下にご注意ください。

※室内側ハンドル、室外側ハンドルおよび取付ねじは取り付けの際使用しますので、なくさないでください。

2主錠ケースの取りはずし



プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずし、錠ケースをはずす。

※部品の取り付け方は2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

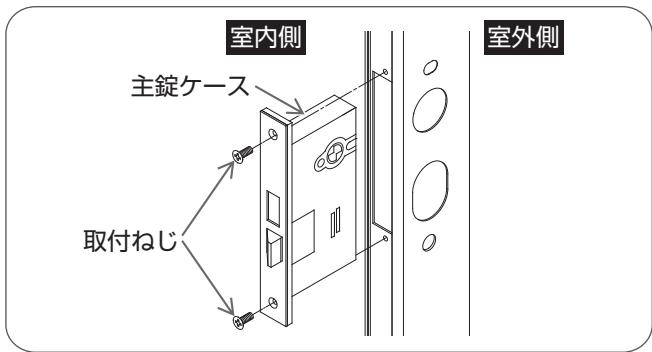
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でがををするおそれがあります。

軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

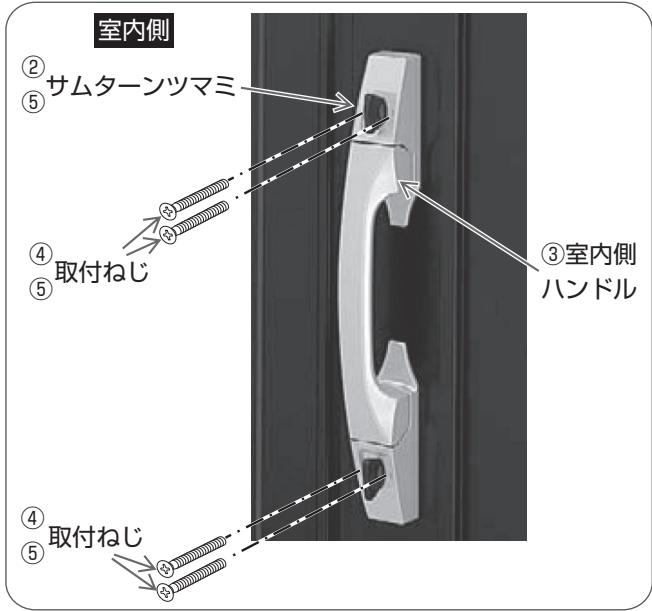
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 主錠ケースの取り付け



錠ケースを取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

2 ハンドルの取り付け



①室外側より室外側ハンドルを取付穴に差し込む。

②室内側ハンドルのサムターンツマミを施錠状態に合わせる。

サムターンツマミの向き



施錠時：ヨコ 解錠時：タテ

③室内側より室内側ハンドルを室外側ハンドルに合わせてセットする。

④プラスドライバーで室内側ハンドルの取付ねじを仮止めする。

⑤サムターンツマミを数回まわし、動きのよいところで室内側ハンドルの取付ねじをしめる。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ハンドルを動かしてドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④錠にカギを差し込み、施解錠ができるかを確認してください。
- ⑤サムターンをまわし、施解錠ができるかを確認してください。
- ⑥取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなることがありますので、その場合は取付ねじのしめつけを調整してください。

*部品の取りはずし方は1ページをご覧ください。